



陽風園だより

No.92

平成31年
1月発行
春夏秋

冬

陽風を さえぎる雲も 多けれど
熱き心に いつしか陽が射す

■ もくじ

- P2 陽風園フェスタ2018
- P3 スマートフォンでのコール対応と、
見守りカメラの導入へ
- P4 介護技能グランプリ出場
- P5 陽風園ケアワーカーカフェ
- P6 陽風園総合災害図上訓練の実施
地域公開講座 ～特殊詐欺と地域防犯～
- P7 福祉避難所としての取り組み
全国社会福祉軟式野球大会
- P8 感謝録・ボランティア掲示板

仁・愛・心 時代とともに 地域とともに



陽風園フェスタ2018

10月21日に陽風園フェスタを開催いたしました。

今回の屋外会場は四季折々の花が咲き、利用者様の憩いの場であるオノ・スクエア（名称の由来は園祖・小野太三郎翁）となりました。

2018年は台風の多い年でしたが当日は天気に恵まれ、イベント会場・模擬店・即売コーナー・バザーコーナー・ゲームコーナー・健康チェックと様々な場所で利用者様・利用者様のご家族・地域の方々・陽風園関係者および職員が交流を深めることができました。



スマートフォンでのコール対応と、 見守りカメラの導入へ

NEW

第二万陽苑では、平成30年10月より、利用者様の安心安全の向上につなげるため、ナースコールシステムを一新し、ICT化をすすめました。

万が一の転倒等にいち早く対応するために、Webカメラを設置し、利用者様お一人おひとりの安全を見守るシステムを導入いたしました。

ナースコールが押された場合や、転倒を知らせる

センサーマットが反応した場合に、その映像を介護員が持つスマートフォン上でモニターし、対応の迅速化を図りました。

また、ナースコールの呼び出し記録を介護記録システムに反映させ、データ分析を通じてサービス向上を目指してまいります。

ICTの流れ



ベッド頭上Webカメラ



介護ステーション内
ナースコール表示灯



介護
ステーション内も
リニューアル

介護技能グランプリ出場

去る10月13日、いしかわ介護フェスタにて介護技能グランプリが開催され、陽風園から浅千秋介護員（万陽苑）、小島一樹介護員（第二万陽苑）、高橋秀幸介護員（第三万陽苑）の3名が出場しました。

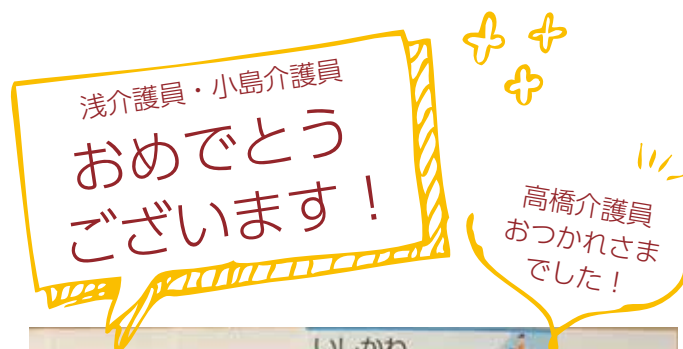
好成績を目指して練習に励んだ成果を発揮できるよう、各施設から大応援団が駆けつけ、選手たちに声援を送りました。結果は…。

見事！浅介護員が入浴部門で、小島介護員が食事部門でそれぞれ最優秀賞を勝ち取りました。おめでとうございます！

多数の事業所が参加する中、陽風園が2年連続の最優秀賞、さらに二冠達成という素晴らしい結果となりました。

あと一步のところまで入賞こそ逃したものの、高橋介護員も練習の成果を存分に発揮し、審査員の方から高評価を頂きました。

介護技能グランプリの出場者を、多くの職員がサポートすることで、各施設、陽風園全体の一体感や結束力がより強くなったように感じました。今後も法人一丸となり、質の高いケアを利用者様に提供するため、更なるレベルアップを目指して参ります。



① 出場しようと思ったきっかけは？

浅 介護員 先輩職員から声をかけていただき、興味がわき、挑戦してみたいと思いました。

小島介護員 先輩職員に薦められ、参加を決めました。

② 練習はどのように取り組みましたか？

浅 介護員 勤務が終わった後、時間をやりくりして行いました。先輩職員に練習を見ていただき、もらったアドバイスを活かせたと思います。

小島介護員 「小島君らしく、でいいよ」と指導していただき、自分らしい声掛けや介助方法に取り組みました。時間内に収まらず、焦ってしまうことがあったので、ゆっくり丁寧にやるよう心掛けて練習しました。

③ 本番で、特に心がけたことはありますか？

浅 介護員 笑顔を大切に、落ち着いて行うことを心がけました。

介護技能グランプリ



浅 千秋 介護員(万陽苑)

小島介護員 指導して頂いた方に、「要介護者のモデルさんに恋をして」という言葉を頂き、利用者様に喜んでもらえるような声掛けや表情で取り組みました。

第5回

陽風園ケアワーカーカフェ



11月28日、第5回陽風園ケアワーカーカフェが開催されました。

今回は、「ストップ誤嚥！お魚のかたちのソフト食!？」というテーマのもと、第二万陽苑と第三万陽苑の管理栄養士2名を講師に迎え、利用者様の食事がより良いものになるための意見交換が行われました。

管理栄養士の目線からの食事の嚥下、誤嚥予防に関する話や、ビスケットやかまぼこを嚥下の難しい姿勢

で試食する体験、陽風園での軟菜、ソフト食を調理する過程の解説等を受け、参加した職員からはそんなに工夫がされているとは知らなかった等の感想が聞かれました。

また、利用者様がもっと食事を楽しんでもらえるように意見交換が行われ、味付けや彩りなど様々なアイディアが出されました。よりよいサービスのヒントが多く得られた有意義な時間になりました。



受賞者インタビュー



食事部門

小島 一樹 介護員(第二万陽苑)

④受賞の結果を聞いた瞬間は、どんな心境でしたか？

浅 介護員 終わった直後は自信がなかったので、結果を聞いて驚きました。練習の手伝いや、熱

心に関わっていただいた周りの方々に感謝しました。

小島介護員 名前を呼ばれて驚きました。自分がこんなに素晴らしい賞を頂けるなんて思いませんでした。とても嬉しかったです。指導して下さった職員の方々や、応援してくれた施設の方たちに感謝します。本当にありがとうございました。

⑤今後新たに挑戦したいことはありますか？

浅 介護員 介護技術の学びを深め、根拠などを他の職員にも伝えられるようになりたいと思います。

小島介護員 グランプリでは、他の参加者の方々の色々な技術を見てとても勉強になり、介護技能の素晴らしさを改めて感じる事ができました。自分もそれを伝え、指導できる職員を目指し今後も技能向上に努めたいと思います。



陽風園総合災害図上訓練の実施

陽風園全体の災害対応力及び連携体制の強化を図るため、陽風園各施設と法人本部が合同となり総合災害図上訓練を行いました。

具体的には、以下の流れでDIG（災害想像ゲーム Disaster Imagination Game）という手法を用いました。
 ～①各施設の進行係が県内で大地震が発生したことを通知。②この影響により各施設で災害が発生。（準備しておいた災害状況カードを順次開く）③各施設では起こった災害に対し、施設の見取図や周辺地図と照合し、施設内にいる人間の安否確認を行いながら、対応を協議し付箋に記入。④それらを基に各施設の被災状況と行った対応、地域の方々の受け入れ状況、法人本部に対する物資等の応援要請をまとめた災害状況報告書を作成。

⑤法人本部は、災害状況報告書から各施設の状況を把握し、応援要請に対する協議及び優先順位付けを行っていく。
 ～という流れです。今回は発生直後に加え、発生3時間後の訓練も行いました。

DIGというゲーム形式で行いましたが、災害の同時発生や対応協議の最中に新たな災害が発生するという現実の災害時に即した状況下での訓練であったため、大変緊迫感がありました。

また、災害発生時にも物資を確保できるよう事前に入手ルートを確認・構

築しておく必要があるということの気づきや、各施設と法人本部間での情報伝達に齟齬があり改善を要する等、今後の課題発見につながる、大変有意義な訓練となりました。（下段写真は法人本部の訓練の様子）

後日、電気・ガス等の熱源がない状況で温められる非常食（カレー）を実際に取り扱った上で試食し、有事のスムーズな活用に備え学習しました。



地域公開講座 ～特殊詐欺と地域防犯～

陽風園では今年度から地域の方々を対象に地域公開講座を実施しています。12月4日に管理棟2階・仁愛ホールで金沢中警察署員の方を講師とし、近年巧妙化・複雑多様化してきた特殊詐欺と地域防犯をテーマにした講座を開催しました。

講師からは、別人が孫を装い電話した場合に孫の声と聞き分けられるかという某実験において、半数以上が聞き分けることができずに孫と信じてしまったという結果や、県内では家や車のカギをかけ忘れた際に窃盗に遭うケースが多い等の説明がありました。また、自分は騙されないという慢心は捨て、上記の話や特殊詐欺の事例を予備知識として蓄えておくことで、自身がこのような犯罪に遭遇した際に不審点・違和感を見

抜くことができるようになると話がありました。

当日は地域の方々・利用者様・職員が計50名近く集まり、特殊詐欺への関心の高さが伺えました。終了後、沢山の方々から今後も色々な講座を開催して欲しいという声が聞かれました。



福祉避難所としての取り組み

陽風園は金沢市と平成24年に、災害が発生し通常の避難所での生活に特別な配慮が必要な心身の状態の方を受け入れるため、福祉避難所を開設し最大7日間運営する協定を結んでおり、各施設の所在する地区とも福祉避難所としての使用や災害時に相互応援を行う旨の協定を結んでいます。

向陽苑木曳野は先日、大徳地区町会連合会、大徳地区防災士会、協定締結施設と顔を合わせ、具体的な協定内容の確認や情報交換を行いました。

あくまでも指定避難所へ向かう前の一時避難場所として向陽苑木曳野等の使用を想定していることや、開設要請の流れなどの説明の後、さらに実用的な内容とするために必要な取り決めが提案され、今後も協議を継続していくことを確認しました。

また、最近の台風時の近隣指定避難所の開設状況や過去の周辺河川の災害、土地の特性などについて情報交換が行われました。

ハビリポート若葉・若竹は、金沢市と若草福祉作業所と合同で震度5弱の地震が発生し、障害がある方10人と付添い者3人を受け入れる想定で福祉避難所開設・運営訓練を行いました。

金沢市災害対策本部から福祉避難所の開設要請の連絡を受け、ハビリの職員で準備に取り掛かり、段ボールパーティションの組み立て、避難所の受付や相談コーナーの設置、体調不良者用ベッドなどを準備しバスの到着を待ちました。

バス到着後、2階の作業室へ誘導し避難者名簿や名札の作成、看護師によるバイタルチェックを1人ずつ行い、非常食と水を配布して訓練を終了しました。

今回は、受入れ初期段階までの訓練でスムーズに実施できましたが、実際の災害では状況が刻々と変化して

いき、その都度的確な判断が求められます。限られた生活環境で、どのようにプライバシーの確保ができるか、また、障害に伴う個別の対応もどの範囲まで可能なのか、訓練に携わったことで浮かび上がった課題もありました。

両施設とも災害への意識をさらに高める有意義な機会となりました。(写真はハビリポート若葉・若竹で行われた訓練の様子)



全国社会福祉軟式野球大会

10月23日から25日にかけて千葉県で行われた全国大会に陽風園野球部が出場しました。

1回戦 VS大阪市児童福祉施設連盟 8対5で勝利
2回戦 VS清水旭山学園 3対5で敗退

本大会で優勝を果たした清水旭山学園相手に惜しくも敗退。来年の目標達成を胸に誓い、球場を後にしました。



感謝録 8月~11月

(順不同・敬称略)

◆ ボランティア

- 遊学館高校サマーボランティア ● 金沢美生会
- ジブラルタ生命保険(株) ● ビバーラかなざわ
- 田鶴浜高等学校 ● 末日聖徒イエスキリスト教会
- PL有志(ひまわりの会) ● 笑いヨガ石川
- ひだまりグループ ● エコールドゥハナヨバレエ
- 第一消防団はしご登り教室 ● A-band with 紫乃
- 新畑ミュージック企画 ● わくなみこども園
- 金沢学院大学吹奏楽部 ● フォークウルセダーズ
- 第二万陽苑ボランティアの会 ● めぐみ保育園
- 北陸学院大学短期大学部 ● つつじが丘町会
- 内川女性会 ● オカリナフレンズ・ブルーマウンテン
- 内川小学校の生徒の皆様 ● 和太鼓大地
- 石川県立金沢二水高等学校吹奏楽部 ● フレンズ優
- 北陸学院短期大学部 収穫感謝祭 ● 北陸ヤキトリオ
- コーラスあっぷる ● 石川県退職公務員連盟
- 西条 康夫 ● 山内やえ子 ● 松尾 貴臣
- 岩田 光司・けいこ ● 岩田 天山 ● 岡崎ひろ子
- 酒井 善章 ● 清水 良子 ● 西浜 正子
- 久村 雅子 ● 上山由美子 ● 下野芙美子
- 勝尾外美子 ● 錦織 安子 ● 岡 加代
- 小西 牧子 ● 坂野 友香 ● 前田 成寿
- 小村 和 ● 中野 吉隆 ● 荒木 寛
- 高窪千寿子 ● 村尾 和子

◆ 寄付物品の部

- NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ
- 橋爪 絹枝 ● 藪内 優 ● 松寺 栄一
- 岡島 栄子 ● 北潟美知子 ● 松田 忠秋
- 西村 コト

◆ 寄付金の部

- つつじが丘町会 ● (株)柿本商会 ● ツボ電気工事(株)
- (株)浦建築研究所 ● 崎浦地区町会連合会
- 崎浦ボランティアの会 ● 金沢パイロットクラブ
- 新村 恒男 ● 野村 忠男 ● 相川 登
- 正田 優 ● その他匿名14名

ご厚意ありがとうございました。

- 金沢ボランティア大学校・傾聴ボランティア(第三5名)
- 金城大学・介護実習I(三陽1名)
- 金城大学・介護実習Ⅲ(三陽2名)
- 金城大学・ソーシャルワーク実習I(第二1名、三陽1名)
- 金城大学短期大学部・保育士資格施設実習(ハビリ4名、みずき1名)
- 仁愛女子短期大学・保育実習(みずき1名)
- 北陸学院大学短期大学部食物栄養学科・校外実習(万陽2名、第二2名)
- 北陸学院大学人間総合学部・保育実習(あけぼの1名)
- 遊学館高等学校・サマーボランティア(木曳野1名、三陽2名)

◎ 施設開放 <本園研修室等>

- 第5ブロック園長会 第5ブロック保育士会 三口新町東町会

◎ 施設見学

- 研修施設見学(三陽) 社会福祉法人睦会視察(本園)

◎ 社会貢献活動

- 内川小中学校リサイクル活動(第二・第三・ハビリ)
- 内川スクールサポート隊(第三・ハビリ) 崎浦クリーン作戦(本園)
- 南小立野小学校雑巾贈呈(崎浦)

volunteer message board

ボランティア 掲示板



わくなみこども園



第一消防団
はしご登り教室



内川小学校の
生徒の皆様



金沢美生会



小西牧子様・坂野友香様



エコールドゥハナヨバレエ



笑いヨガ石川



A-band with 紫乃



石川県立金沢二水高等学校吹奏楽部

◎ 実習・体験

- 石川県歯科医療専門学校・福祉のしごと職場体験(木曳野1名)
- 石川県社会福祉協議会・介護現場で活かそう!
中高年マンパワー事業「職場体験」(第二1名)
- 大原医療福祉・製菓&スポーツ専門学校・介護実習I(プラザ2名)
- 介護・福祉のおしごと親子体験バスツアー(木曳野9組18名)
- 金石中学校・職場体験(木曳野4名)
- 金沢医療センター附属金沢看護学校・在宅看護論実習(プラザ18名)
- 金沢学院大学・管理栄養士養成課程臨地実習(木曳野2名)
- 金沢学院大学・教育職員免許法の特例に基づく介護等体験(あけぼの1名)
- 金沢学院短期大学・栄養士養成課程校外実習(木曳野2名、万陽2名)
- 金沢星陵大学・教育職員免許法の特例に基づく介護等体験(崎浦1名)
- 金沢大学・教育職員免許法の特例に基づく介護等体験(崎浦1名、あけぼの3名)
- 金沢辰巳丘高等学校・施設交流授業(崎浦4名)
- 金沢美術工芸大学・教育職員免許法の特例に基づく介護等体験(第二1名)
- 金沢福祉専門学校・介護実習I(第二2名)
- 金沢福祉専門学校・介護実習II(万陽2名)
- 金沢伏見高等学校・サマーボランティア(木曳野1名、あけぼの1名)